





死亡。重傷リスクが高いのはという

(その③:年齢、種類、法令違反)

交通事故でけがをした時、発生場所や時間、事故形態等により、死亡する・重傷を負う割合は変わってきます。

どのような交通事故が、死亡・重傷リスクが高くなるのでしょうか。

今回は、第1当事者(事故の原因者)と死傷者の年齢、種類、法令違反について調査しました。

※過去5年(H30年~R4年)の交通事故データをもとに分析、数値は5年間合計数 ※死亡・重傷化率=(死者数+重傷者数)/死傷者数



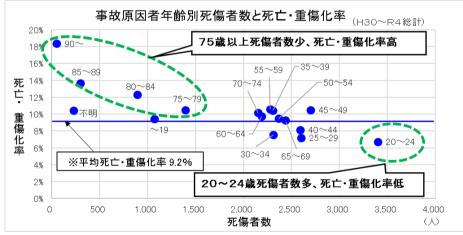
年齡別

事故原因者の年齢別では、75歳以上による死傷者数は少ないですが、死亡・重傷 化率は年齢が上がるにつれ高くなっています。

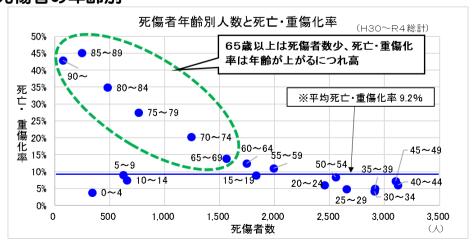
死傷者の年齢別では、65歳以上の死傷者は少ないですが、死亡・重傷化率は年齢が上がるにつれ高くなる傾向が見られます。

▶ 65歳以上、特に75歳以上は要注意!

事故原因者(第1当事者)の年齢別



死傷者の年齢別





種類別

· 事故原因者(第1当事者)の種類別



・ 死傷者の種類別



拡大

事故原因者の種類別では、二輪車、自転車、特殊車は、死傷者数は少ないですが、死亡・重傷化率は高くなっています。

死傷者の種類別は、乗用車での 死傷者数が多いですが、死亡・重 傷化率は低くなっており、特殊車、 二輪車、歩行者は、死傷者数は少 ないですが、死亡・重傷化率は高 くなっています。



二輪車、自転車、歩行者。 特殊車は注意!

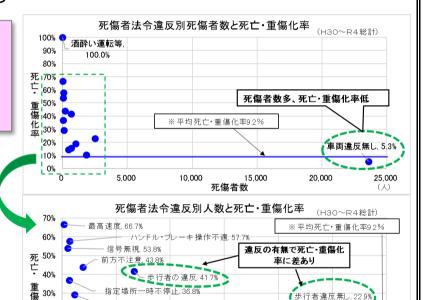


死傷者の法令違反別

車両、歩行者ともに、違反無し に比べ違反が有る場合の方が、 死亡・重傷化率が高くなる傾向が あります。



違反行為は危険!



安全不確認,19.1%

1,500 死傷者数 2.000

へその他 15.4%

1 000

車も人も注意しましょう!

交差点安全, 14.3%

事故はちょっとした不注意で起こり、誰でも事故を起こす、事故に遭うおそれはありますので、ドライバーだけでなく、被害者になりやすい歩行者も、周囲をよく確認して交通事故を起こさない、遭わないよう注(意しましょう。

化 <u>率</u> 20%

10%

事故を起こさない、遭わないためには、夜間の外出を控える、二輪車への同乗は控える、歩行者でも違反しないなど、死亡・重傷化リスクの高い行動を取らないことも重要です。



2,500

3,000

宮城県警察本部交通企画課